

第7回 トマト・キュウリ サミット

増収増益のセカンドステップ

2017年2月27日(月)・28日(火)

栃木県小山市で開催

1. 趣 旨

本サミットは、第一線で活躍している全国のトマト・キュウリの生産者・経営者に参加いただき、生産・販売・経営の諸問題解決に参考となる新技術や事例等を紹介し、安定的なトマト・キュウリ経営の実現を図ることを目的に開催します。今回は、「増収増益のセカンドステップ」のテーマで着実な経営発展を考えます。

2. 主 催 全国野菜園芸技術研究会、トマト・キュウリ サミット実行委員会

3. 後 援 農林水産省、栃木県、一般社団法人日本施設園芸協会、JA全農

4. 協 賛 全野研協賛会

5. 特別協賛 (株)農協観光

6. 期 日 平成29年2月27日(月)～2月28日(火)

7. 会 場 1日目(2月27日) 小山市立文化センター 大ホール
〒323-0023 栃木県小山市中央町1-1-1 (Tel. 0285-22-9552)
(JR宇都宮線小山駅西口から徒歩10分 小山市役所隣)

2日目(2月28日) 視察研修(バス移動、2日目のみの参加はできません)

① トマトコース 小山駅・小山グランドホテル発→
→ゆめファーム全農、トマトパークの視察研修→
→小山駅・小山グランドホテル着

② キュウリコース 小山駅・小山グランドホテル発→
→埼玉原種育成会、ときわ研究場の視察研修→
→吹上駅着

8. 日 程

1 日目 講演・事例報告会：2月27日（月）

- 11:30～ 開場、機器資材展見学
- 12:30～12:50 開会 主催者挨拶
来賓祝辞
- 12:50～13:20 基調講演 施設園芸の振興に向けた今後の施策
農林水産省生産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室
- 13:20～14:00 講演① 世界基準を体感できるトマト栽培施設 トマトパーク
株式会社誠和。トマトパーク事業部企画課 課長 加納賢三 氏
- 14:00～14:30 休憩・展示会见学
- 14:30～15:10 講演② 営農実証支援 ～『ゆめファーム全農』の取り組みについて
JA全農 営農販売企画部生産資材研究室 室長 広本直樹 氏
- 15:10～16:30 トマト・キュウリ経営事例報告
○トマト栽培
・農業経営と現状把握
栃木県JAうつのみや越冬トマト専門部 野口和宏 氏
・高軒高ハウスと従来軒高ハウスにおける
多収・高品質に向けた10のポイント
栃木県栃木市（JAしもつけ）小島靖夫 氏
○キュウリ栽培
・雇用を活用した経営拡大 埼玉県加須市 川島孝夫 氏
・雇用労力を活用した「きゅうり大規模経営」を目指して
群馬県JA前橋市 M'Art Project 橋本正勝 氏
- 16:30～16:55 休憩・展示会见学
- 16:55～17:25 全野研協賛会からの最新資材情報 ベルグアース/タキイ種苗/みかど協和
- 17:25～17:30 閉会
- 18:00～20:00 交流・懇親会（小山グランドホテル、バスで移動）

2 日目 視察研修：2月28日（火）

視察研修（バスで移動、2日目のみの参加はできません）

① トマトコース ●小山駅発8時20分→●小山グランドホテル発8時30分→
→●ゆめファーム全農→●トマトパーク→●小山駅着12時20分→
→●小山グランドホテル着12時30分

【定員】80名（定員になりました）

② キュウリコース ●小山駅発8時10分→●小山グランドホテル発8時20分→
→●埼玉原種育成会→●ときわ研究場→●吹上駅着12時30分→

【定員】40名（定員になりました）

9. 参加費等 A. 1日目の講演・事例報告会のみ参加 ￥3,000.-

- ~~B. 1日目と2日目の視察研修（トマト）に参加 ￥8,500.~~
- ~~C. 1日目と2日目の視察研修（キュウリ）に参加 ￥6,500.~~
- D. 交流・懇親会に参加 ￥6,000.-
- ~~E. 宿泊(小山グランドホテル・朝食付。禁煙30・喫煙20室) ￥7,500.~~

10. 参加申込方法

- ・参加申込書とあわせて、2017年2月2日（木）までに下記の指定口座に送金して下さい。
- ・参加申込書は、全野研ホームページ<http://www.zenyaken.com> のトマト・キュウリ サミット開催案内にも用意してありますので、ダウンロードしてお使いください。

11. 参加申込書送付先

- ・全国野菜園芸技術研究会 東京事務所 Eメール：tomaQ@zenyaken.com
必ず、Eメールの件名の先頭に都道府県と参加する方の氏名をお書きください。

FAX : 03-3233-3666

住所：〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-21（日本農民新聞社・園芸情報センター内）

電話：03-3233-3634

12. 参加費等送金先

三井住友銀行 神田支店 普通口座 No. 2911186

ゼンコクヤサイエンゲイギジュツケンキュウカイ カイチョウ オオヤマ ユタカ

口座名＝全国野菜園芸技術研究会 会長 大山 寛

（恐れ入りますが振込手数料のご負担をお願いします）

- ★2017年2月2日(木)を過ぎてから参加を取消す場合、参加費等は返金いたしません。代理の方の参加をお願いいたします。

- ・参加申込時に入金いただけない場合は、請求書を発行しますので、参加申込書に請求書の宛名・日付・但し書き、ほか必要な事項を漏れなく記入して下さい。
- ・領収証が必要な場合は、全野研ホームページの第7回トマト・キュウリ サミット開催案内にある「領収証入力用紙」に必要事項（宛先、日付、但し書き等）を入力して、Eメール等で参加申込書とあわせてお送り下さい。

■ 1日目の会場案内 「小山市立文化センター」



- JR東北新幹線・宇都宮線：小山駅下車
西口から徒歩10分。

- 専用駐車場がありませんので、ご来場の際は、できるだけ公共交通機関を御利用ください。

◆第7回トマト・キュウリ サミット 参加申込書 (年 月 日)

(ふりがな)

参加者氏名 _____

区分 (該当にV印) 野菜生産者 農業団体 行政機関 農業関連企業 その他 _____

住所または勤務先所在地 〒 _____ /

都道
府県

※受付で配布する参加者名簿に、県名と氏名を記載します。記載を希望しない場合は、右の□にV印を。 □記載を希望しません

勤務先名・部署名 _____

電話番号 _____ F A X _____

Eメール _____ @ _____

- 参加日 (該当にV印) A. 1日目のみ参加
 B. 1日目と2日目の両日参加、視察はトマトコース
 C. 1日目と2日目の両日参加、視察はキュウリコース
 D. 交流・懇親会に参加
 E. 宿泊を申し込む (禁煙部屋 / 喫煙部屋)

参加費送金時の名義 (カタカナで) _____

参加費送金(予定)日 _____ 月 _____ 日

参加費等合計額 ¥ _____ , _____ -

請求書が必要な場合は下記に記入してください。(上記の送金時の名義もお知らせ下さい)

請求書の宛先 _____

請求書の日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日

但書き _____

その他の必要事項 _____

請求書送付先 〒 _____

連絡欄 _____